

## 1 議 事 日 程

〔令和4年太宰府市議会 総務文教常任委員会〕

令和4年6月15日

午前10時00分

於 全員協議会室

日程第1 請願第2号 「第六次太宰府市総合計画」の策定に関する請願書

日程第2 意見書第2号 地方財政の充実・強化に関する意見書

### 2 出席委員は次のとおりである（6名）

委員長	陶山良尚	議員	副委員長	神武綾	議員
委員	堺剛	議員	委員	徳永洋介	議員
〃	馬場礼子	議員	〃	タコスキッド	議員

### 3 欠席委員は次のとおりである

なし

### 4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（2名）

議会事務局長	木村幸代志	議事課長	花田敏浩
--------	-------	------	------

### 5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（1名）

書記 井手梨紗子

開会 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） おはようございます。

ただいまから総務文教常任委員会を開会します。

日程につきましては、お手元に配付しているとおりです。

それでは、議案の審査に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 請願第2号 「第六次太宰府市総合計画」の策定に関する請願書

○委員長（陶山良尚委員） 日程第1、請願第2号「第六次太宰府市総合計画」の策定に関する請願書を議題とします。

紹介議員がおられますので、補足説明等がありましたらお願いをいたします。

よろしいですか。

そしたら、馬場委員。

○委員（馬場礼子委員） 総合計画に関しては、行政だけでなく、長い目で見て中・長期計画とか、そういった戦略的なものをする中で、例えば3年後、5年後、10年後、そういったものが、何をすべきかという具体的なものの動きというものが明確にあるかと思います。そういった意味では、必要性があると感じております。

よろしく申し上げます。

○委員長（陶山良尚委員） それでは、本請願について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで質疑を終わります。

次に、請願につきまして協議を行います。

ご意見はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） 総合計画について、これは意見ですかね、討論ではなくて。

○委員長（陶山良尚委員） いや、まだ意見ですね。

○委員（堺 剛委員） 意見ですね。意見は特にございません。市民に言われていることなので、これに対する意見等は、私の中ではありません。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 先ほどは意見交換ですね。

意見交換を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

10番堺委員。

○委員（堺 剛委員） 賛成の立場で討論させていただきます。

今回の総合計画の請願書につきましては市民のほうから、1点だけ反省点がございます。我々は議会を構成する一議員として、総合計画を、私も個人的にも一般質問等で、市または市長のほうに要望してまいりました。それで、いまだに実現できていないということに対して、市民から言わせてしまったという、このことについては反省する点でございます。ただ、併せて申し上げておきたいのは、太宰府市総合計画の第五次まで見させていただくと、粛々とやってこられたことは理解いたしますが、どちらかというと総合計画の策定に当たっては形骸化する傾向がございます。そこで、今後大事なことは、総合計画を策定するに当たって、その仕組み、どのような市民との協働の中でつくり上げていくのか、このあたりが一番大事なポイントになってくると思いますので、仕組みをしっかりと整えた上での総合計画の策定に向けてやっていただきたい。

と申しますのも、総合計画がなくて、じゃあ何が今不利益を被っているかと申しますと、私の実感するところで申し上げますと、都市計画の立地適正化計画、または交通弱者といわれる方々、高齢者対策でもある総合交通計画と、そしてまた公共施設再編に関わる問題、そういう都市計画の大きな課題が見えなくなっている状態、指標がない、指標がないところでは計画がつかれない、このことが今不利益になっているのではなかろうかと思っておりますので、そのことを勘案しながら、ただ市におかれましては、総合計画を策定するに当たって、今のこの社会情勢と物価高、そしてコロナウイルスの感染症と、非常につくりにくい時代に入りました。ですので、先ほど申し上げましたように、柔軟に対応でき得る総合計画のことを鑑みて、仕組みをしっかりとつくっていただきたい、このことを申し上げて賛成とさせていただきます。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） ほかに討論はありませんか。

タコスキッド委員。

○委員（タコスキッド委員） 同じく賛成の立場で討論させていただきます。

ほぼほぼ塚委員が言われたことも含まれているんですけども、あと加えて、総合計画がありましたら、例えば今回の給食のような大きい案件があったときに、それを軸にして農業、畜産などの1次産業とかの掘り起こしというか、もう少し育てるようなこともできてくると思うので、そういう地域の産業を育てるという意味でも、総合計画が長い目で必要なのかなと思っております。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） ほかに討論はありませんか。

徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） 同じく賛成の立場で討論したいと思います。

長期的に見て総合計画というものは必要だと思っておりますし、古賀市のほうで市民参画といえるかな、かなり市民の方にも共に総合計画をつくっていった、何か市民の方の意見を取り入れて総合計画ができているというニュースを見ましたので、できれば太宰府市も市民の方の意見

を取り入れながら、長期的に見た総合計画をつくってもらいたいと思います。

○委員長（陶山良尚委員） ほかには討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、これで討論を終わります。

採決を行います。

請願第2号について、採択することに賛成の方の挙手を求めます。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手です。

したがって、請願第2号「第六次太宰府市総合計画」の策定に関する請願書」は採択とすべきものと決定いたしました。

〈採択 賛成5名、反対0名 午前10時05分〉

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 意見書第2号 地方財政の充実・強化に関する意見書

○委員長（陶山良尚委員） 日程第2、意見書第2号「地方財政の充実・強化に関する意見書」を議題とします。

提出者が委員として出席されておりますので、内容について補足説明がありましたらお願いをいたします。

徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） 議場のほうで朗読した部分で、大体ほとんどそうだと思うんですけども、ただ個人的に言わせてもらおうと、個人的な見解ですけども、去年太宰府市役所を見ていても、新型コロナに対する国の補正予算は十分あって、ただそのための業務、かなり多くなっている。また、豪雨災害もあって、そのときの災害体制であるとか、市の職員の方のハードワークというかな、残業手当が増しているということ。それと、太宰府市に近い自治体は、86自治体あって、太宰府市は人件費がその中で83番目。というのは、会計年度任用職員の方の比率が非常に多いと。だから、同一労働、同一賃金ということで、会計年度任用職員の方の給与も増額していますけれども、これに対しても国からの予算措置というかな、十分なのが必要だなと個人的には思っています。

それで、去年の9月議会でも、全国市議会議長会からだったと思うんですけども、似たような意見書が出ています。今回も、まだ採決されていないので分からないですけども、多分筑紫地区のほとんどの自治体で同じような意見書が出ると思います。福岡県でもかなりの多くの、地方にとっては重要な問題なので、ぜひこの意見書を通していただけたらと個人的には思っています。

○委員長（陶山良尚委員） それでは、質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） すみません。これは、徳永委員にお聞きをしたいんですが、今回の議事

の提出の根拠は、どういったものが具体的にあるのかという点と、今回の定例会の中でこの意見書と同じ題号で過去3回出されているんですよ。これは慣例的にやられているのか、そのあたりの確認をお願いします。

それと、内容につきまして、先ほど言われました会計年度任用職員制度の運用において、これはどういう意味合いで載せられているのかを確認しておきたいと思います。

その3点をお願いいたします。

○委員長（陶山良尚委員） 徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） この4項目、どこの地方自治体にも共通している問題だと思うんですけども、かなりデジタル化についても、防災・減災についても、会計年度任用職員の方の処遇改善もあって、今後充実させるという部分。臨時対策債に頼らない地方でできる、国としてお願いする、この要望は結構地方としては大事なことで、それを1回で終わるんやなくて、一応骨太方針が出ていますけれども、まだまだ不十分な部分もあるので、各地方議会から国に要求するべきものだと思っています。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） いいです。

○委員長（陶山良尚委員） いいですか。

ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで質疑を終わります。

それでは、ここで意見交換を行います。

ご意見はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、これで協議を終わります。

討論を行います。

討論はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） 反対の立場で討論させていただきます。

今回の定例会で、先ほど申されましたように、今回の根拠が私の中には理解できないところがございます。と申しますのも、今回の定例会の6月定例会で、このタイミングでこの意見書を上げるということが非常に。と申しますのも、令和4年6月7日、閣議決定された骨太方針2022の中に、こういった項目を全部網羅した内容が打ち出されております。これは、令和5年度の予算案に関する考え方を国が示した形になっておりますので、これを出す意味がどこにあるのかなというのが、私の中ではありません。

それともう一つあるのは、先ほど筑紫地区の中において、私もこれは調べましたら、同様な意見書は出ておりません。それと、過去3回とも出されているタイミングは、9月の定例会、決算を終えて意見書を提出されている経緯がございます。ここだと、少し私も理解ができるものですが、6月の定例会で出される根拠は薄いのかなと思っております。

それとあわせて、会計年度任用職員につきましては、これは確かに分かります。監査報告書でもありましたので、私も一定の理解をしております。職員数が足りない中で、任用しないといけないことは、市の状態として理解します。ただし、これは主体者である市のほうが本来は国あたりにしっかり訴えていただく項目ではなかろうかと。議会として上げる項目としてはいかがなものかなというのがあります。

あと、デジタル・ガバメントの4項目めにつきましては、2022をご参照いただければ、GXもDXもしっかり取り組んでいくと。

それと、あと会計年度任用職員制度についても、しっかりとやっていきますということが骨太方針の中にも入っておりますので、この項目の意見書が有効なのかどうなのかと考えたときに、私の中にはなかったもので、今回反対とさせていただきます。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかに討論はありませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

意見書第2号について原案のとおり可決することに賛成の方の挙手を求めます。

（多数挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 多数挙手です。

したがって、意見書第2号「地方財政の充実・強化に関する意見書」は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成4名、反対1名 午前10時12分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上で当委員会に審査付託されました案件の審査は全て終了いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） ここでお諮りします。

本会議における委員会の審査内容と結果の報告及び閉会中の委員派遣承認要求書の提出につきましては、委員長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 異議なしと認め、委員会の審査内容と結果の報告、委員派遣承認要求書の提出につきましては、委員長に一任とすることに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） これをもちまして総務文教常任委員会を閉会いたします。

閉会 午前10時12分

~~~~~ ○ ~~~~~

太宰府市議会委員会条例第27条により、上記のとおり総務文教常任委員会の会議次第を書記に記録させ、その内容が正確であることを証するためここに署名します。

令和4年8月18日

総務文教常任委員会 委員長 陶 山 良 尚